

ロケーション部会 パーソナル・サイネージ・ ワーキング・グループ 2009年度活動報告と2010年予定

(パーソナル・サイネージ・ワーキング・グループは、PS-WGと略す)

2010年4月13日

資料作成: 鳥海基忠 キヤノン株式会社

PS-WGの活動目的

OOH(Out of Home) 環境で不特定多数をターゲットとし且つ複数での閲覧を対象とした通常のデジタルサイネージに対して、個人で閲覧する、あるいは、特定のグループのみで閲覧するパーソナル(デジタル)サイネージの将来の広告媒体としての可能性を考える

- 特に、個人の家庭の中でのテレビ、PC、携帯電話などとは別のメディアとしての可能性の着目した。

活動記録

1. **2009年4月24日 第5回ロケーション部会で発足が決定**
ロケーション部会活動活性化のためのWG提案のひとつ
2. **2009年6月16日 PS-WG発足(第1回定例)**
3. **以降、7/29、8/31、10/27、11/27、12/18、1/29、2/16、3/5、3/26 の計10回の会議を実施**

成果

1. メンバーの関心事項の共有(毎回実施)

2. 市場報告会の開催

拡大開催。日本市場(調査会社)、海外市場(チップベンダー)について説明した。

3. DSCメンバーアンケートの実施

DSCメンバーのパーソナルサイネージに関する意識調査

4. 関連企業ヒヤリング

デジタルフォトフレーム機器やサービスを行う起業の動向調査

5. WG活動報告書の提出(4月末予定)

DSCメンバー内での情報共有を目的とする

6. 3/26の2009年度最終定例で、2010年活動継続の決議

参加者(敬称略)

1. メンバー

- ・ ビデオリサーチ 高柴昌典
- ・ 伸和エージェンシー 宿院宅馬
- ・ DSC江口靖二、小田勝久
- ・ キヤノン株式会社 鳥海基忠、跡部浩史
- ・ 株式会社ジークス 木村幸夫、廣木隆行
- ・ メディア・コンテンツ・プラン 粕谷日出男

2. 途中から参加・不参加のメンバー

- ・ 2名

3. スポット参加

- ・ NTT伊能、DSC石戸、東急エージェンシー高橋、シスコシステムズ築瀬
- ・ MIU鈴木、シードプランニング原
- ・ ヒヤリングに応じていただきました企業様

課題

1. **実際にパーソナルサイネージの仕事に携わっているメンバー企業が1社だけなので、活動に具体性が欠け、情報収集が活動の中心となっている**
2. **活動の将来像を描けない**
3. **共通の課題が見いだせない**
4. **メンバーが増えない**
5. **パーソナルサイネージに対しての課題提供が少ない**

2010年度計画案

1. 活動案

1. 情報共有(木村、跡部提案)
 1. 引き続き、メンバーが着目した関連情報を報告、議論を行う
2. 調査活動
 1. ヒヤリング(逐次)
気になる商品やサービスを提供する起業が出てきた時に行う
 2. アンケート第二回(夏)
 3. 海外調査
3. PSの実証実験(江口提案)

2. 2010年度PS-WG参加表明メンバー(5団体/社、8名)

- ・ 株式会社ジークス 木村幸夫、廣木隆行
- ・ キヤノン株式会社 鳥海基忠、跡部浩史
- ・ 伸和エージェンシー 宿院宅馬
- ・ デジタルサイネージコンソーシアム事務局 江口靖二、小田勝久
- ・ メディア・コンテンツ・プラン 粕谷日出男
- ・ 他の3名から、異動もしくは業務多忙のため、不参加を表明

2010年日程案

1. 4月末 活動報告書作成終了
2. 5月 活動報告、参加メンバー募集
3. 6月 2010年度活動開始
4. 2011年3月 活動報告書、活動報告

2010年4月12日 アドバイザリミーティング結果

まとめ

1. コンソーシアム理事、部会幹事からのご意見を頂いた。
2. DSC下の国際標準戦略部会の情報を得た。
3. 6月9日デジタルサイネージジャパンでのPS-WG活動報告の依頼が築瀬氏からあった。受けるかどうか含めて、鳥海、木村で相談し決定する。
4. 2010年度活動計画については、再度、活動案を鳥海が作成し4月、5月でWGメンバー及び理事等と相談し決定する。

2009年度企画提案書目次(案)

1. 活動記録

1. 定例記録
2. メンバー

2. DSCアンケート結果

資料添付

3. 企業ヒヤリング結果

* 個別企業の名前を出しての報告が難しければ、
現状と問題を一般的な表現で書く

4. パーソナルサイネージ市場の課題

5. 今後の活動